

～ みんなのいのちが輝く未来社会のデザイン ～

中学校
8 年

彩和学園 富田林市立明治池中学校

単元名

ミーナとみんなのいのちが輝く未来社会

単元の目標

大阪・関西万博のテーマや SDGs の目標を通じて、自分の興味がある分野における課題について探究し、課題解決のために自分なりの未来社会をデザインし、提案型のプレゼンテーションを行う。

プレゼンテーションの際には、発表者は考えを効果的に伝える実践を、聞き手は疑問をもち質問する実践を行う。最後には、探究学習を通じて得た自分の成長や、新たな課題を発表形式で簡単に共有し、「学びを終える」だけでなく「未来につなぐ」視点を持ち、自分の進路や生き方にどう関わるかを考える。

単元の評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
① 万博・職業・社会課題について調べたことを、活用することができる。	① 興味のある分野で「自分もみんなのいのちが輝く未来社会」が、どうすれば実現できるのかを考え、自分が社会に貢献できそうなことを探る。	① 提案型のプレゼンテーションを作成する活動から得た知識をもとに、探究的な学びをくり返しなが、粘り強く取り組もうとする。
② 他教科で習得したことや、探究的な学習の中で得た手法や手順を適切に選択して活用することができる。	② 富田林や大阪、日本、世界の SDGs 達成の取組を調べたり、専門家や当事者から話を聴いたり、課題に関係する情報を収集している。	② 探究活動の中で、多様な人の意見や友だちの考えを尊重し、互いの良さを生かしなが、自らの学習を調整しようとする。
	③ 「自分もみんなのいのちが輝く未来社会」について考えたことや調べたことを、自分の考える意図や目的が相手に伝わるように工夫し表現する。	③ 友達のプレゼンテーションを聞き、効果的な質問や助言をしようとしている。

学習展開

小単元名		学習活動
「自分の興味のある職業分野における課題に対し、解決策を考えて提案しよう」	か	「いのちが輝く」とは？ 自分の「いのちが輝いている・いない時」を振り返り、課題を設定する。
	じ	自分の課題と SDGs との関連を確認し、SDGs 達成に向けた実際の取組を調べる。
	せ	自分の課題の背景にある社会的な要因について考察をくわえ、情報を整理する。
	ま	効果的なプレゼンテーションの工夫を考える。分析した内容をまとめ、中間発表をする。
全 12 時間	か	自分のふり返りや発表時に出た質問をもとに、課題の再設定をする。
	じ	自分の課題について、社会制度・技術などの事例を調べ、アイデアを収集する。
	せ	自分が社会に貢献できそうな「未来社会デザイン」と、達成に向けた人生プランを設計する。
	ま	提案型プレゼンテーションを完成させ、全体で発表する。【本時】
	か	発表時にもらったアドバイスをもとに、課題の再設定をする。

※「か」→課題設定 「じ」→情報収集 「せ」→整理・分析 「ま」→まとめ・表現 を表しています。

指導にあたって

8年生の1学期に行った「探究学習アンケート」では、

- ・見つけた課題に対して、情報を集めたり、選んだりすることができる … 52%
- ・話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりしている … 56%
- ・ふり返しを通して、新たな課題を見つけることができています … 52%

という結果であった。

これをふまえ、本単元では、生徒が自らの問いに向き合い、テーマに関連する多様な資料を収集した上で、情報を整理・分析する活動を取り入れる。その際、地元地域である富田林や大阪、日本・世界の企業やコミュニティなどのSDGs達成への取組みも参考に促す。

また、話し合い活動では、自分の考えを伝えるだけでなく、仲間の意見から気づきや疑問を得られるよう、対話的な学びを意識したグループワークを充実させる。さらに、振り返りの場面では、自分の学びを言語化して共有し、自分の進路や生き方につながるよう、教員が支援しながら学び続ける力を育成する。

「ミーナ」こと37期生みんなが共に力を合わせて、未来に向かって探究続ける力を身に付けることを願っている。

本時の目標

「自分のいのちが輝く未来社会デザイン」について、自分の考える意図や目的が相手に伝わるよう工夫し表現する。

【思考力・判断力・表現力③】

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	支援（○）と評価（☆）
導入 (5分)	1 本時の学習の見通しをもつ ○前時を振り返る ○本時のめあてをもつ	
	㊦「ミーナとみんなのいのち輝く未来社会」について自分たちの考えを伝えよう。	
展開 (35分)	2 各ブースに移動し、グループごとに自分たちが調べた内容を伝える。 ○「アドバイスシート」とともに、折を見て、改善できることを話し合う。 ○展開の半分の時間が過ぎたところで、グループごとに、説明の仕方や、内容の確認を行う。	○「アドバイスシート」を受け取るように伝える。 ○発表者は、考えを効果的に伝える実践を、聞き手は疑問をもち質問する実践をするよう声かけをする。
まとめ (10分)	3 学習を振り返る ○ふりかえりシートを書く。 ○次時について考える。	☆「自分(ミーナ)とみんなのいのち輝く未来社会」について考えたことや調べたことを、自分の考える意図や目的が相手に伝わるように、工夫し表現する。【思考力・判断力・表現力③】 ☆ふりかえりシート・発言など